

宮城県内への石油類供給状況について

平成23年3月11日に発生した「平成23年東北地方太平洋沖地震」及び直後に到来した大津波による被害の影響により、供給が不足している石油類について、現時点での状況を発表するもの。

○塩釜貞山油槽所への搬入量(配船中を含む)

【担当:経済商工観光総務課】

(単位:KL)

区分		21日(月)	22日(火)	23日(水)	24日(木)	25日(金)
A社	ガソリン	1,050	1,100		1,000	
	軽油	470	900		500	
	灯油	490			500	
	(計)	2,010	2,000		2,000	
B社						配船中
	ガソリン			1,000		500
	軽油			500		1,500
	灯油					
(計)			1,500		2,000	
C社	ガソリン		1,000			
	軽油					
	灯油		1,000			
	(計)		2,000			
合計	ガソリン	1,050	2,100	1,000	1,000	500
	軽油	470	900	500	500	1,500
	灯油	490	1,000	0	500	0
	合計	2,010	4,000	1,500	2,000	2,000

(参考1:県内での消費量) (単位:KL)

種別	消費量	
	1年間	1日当たり
ガソリン	131.1万	3,600
軽油	75.3万	2,050
灯油	67.4万	1,850
計	273.8万	7,500

(出所:石油連盟)

(参考2:塩釜貞山油槽所貯蔵容量)

(単位:KL)

種別	合計
ガソリン	28,535
軽油	25,124
灯油	40,475
合計	94,134